

<報道機関の皆様へ>

Tohoku Rebuilders プログラム説明資料

MAKOTO J.P.Morgan

2017年12月7日

概要

一般社団法人MAKOTOは、JPモルガンと共に、東北全体を対象とした起業家育成・支援プログラム「**Tohoku Rebuilders**」を開始します。

希望する起業家・起業準備者**全員が受講可能**なE-learningを提供するとともに、各県単位で研修プログラムを展開します。

12月20日（水）には仙台市内で**参加者向けの説明会**を行います（宮城県外は1月に順次実施）。

<お問合せ先>

一般社団法人MAKOTO 地方創生事業部 佐藤

TEL：022-352-8850

Mail：info@mkto.org

専用WEBサイト：<https://www.rebuilders.jp>

概要説明

- アウトライン

- JPモルガンの助成のもと、JPモルガンとMAKOTOが協働し、東北全体を対象に展開する起業家支援プログラム
- 東北各地の文化・歴史を受け継ぎ、より良い社会を作り支える起業家の育成を目指す

- 目的

- 東北地方全域を対象に、東北の経済を支える次世代の起業家の育成を行う
- 地方の起業家に不足しがちな、「**学習の機会**」及び「**ビジネスネットワーク**」を提供する
- 従来型のハンズオン支援よりも、効果的かつ効率的な支援を行う

- プログラム構成

以下の3種類の支援を組み合わせ提供する

- 1) 学習支援プログラム (E-learning)
- 2) 実践支援プログラム (メンタリング&相互学習)
- 3) 拡大支援プログラム (ビジネスマッチング)

学習支援プログラムの内容

1) 学習支援プログラム（E-learning）

- 専用のE-learningシステム（manebi社提供）を用意し、起業・創業に関する知識・ノウハウを提供
- システム説明・コンテンツ案は次ページ以降を参照
- 告知方法は下記を想定
 - ①特設WEBサイトによる情報発信
 - ②Facebook広告
 - ③協力者からの周知



スマホ画面→

←PC画面



学習支援プログラム詳細

<全体像>

- 最新の起業・経営に関する知識をE-ラーニングにより学習
- 1講座1時間で**全20講座**（予定）
- 従来型のE-ラーニングのようなスライド資料を各自で読むだけのものではなく、実際に講師がスライドを使って説明する動画で提供（詳細は次頁参照）

<授業内容>

- 事業の立ち上げから拡大まで、各ステップに必要な知識を提供
- 講師は**MAKOTO**および、外部の専門家を招聘
- 先輩起業家による体験談などのトークセッションも予定
- 授業例：ベンチャー戦略、事業計画、PR戦略、売上向上策、IT活用法、資金調達、財務、税務、人材採用、労務、等々

<提供方法>

- 録画したものを提供（生放送ではない）
- 授業動画は年度を通して視聴できるようにし、履修漏れや復習に対応

E-ラーニングの仕組み

- ・ 録画授業を提供
- ・ 各受講者は指定のWEBサイトを開き、受講する

The screenshot displays the E-learning interface with several key components highlighted by green boxes and arrows:

- 講師の映像 (Instructor Video):** A video player showing a male instructor speaking. Above the video is a navigation bar with "レッスン一覧へ戻る" (Return to Lesson List) and "レッスン 1 ベンチャーとは?" (Lesson 1: What is a Venture?).
- 講義資料 (Lecture Materials):** A slide titled "ベンチャーマインドと志" (Venture Mind and Will) by "一般社団法人 MAKOTO". Below the slide is a progress bar indicating "1 of 10".
- 参考資料提供 & メモ欄 (Reference Materials and Memo Area):** A sidebar on the right containing a "参考資料" (Reference Materials) tab, a "メモ" (Memo) tab, a text input field "メモを追加できます..." (You can add a memo...), and a red "追加" (Add) button. At the bottom of this sidebar are icons for email and a cloud.

At the bottom of the main interface, there is a "完了する" (Complete) button with a checkmark icon, a message "終了したら完了ボタンを押してください。" (Please press the completion button when finished), and a "レッスン 2" (Lesson 2) button with a right arrow icon. The footer of the interface includes "レッスン一覧へ戻る" (Return to Lesson List) and the logo "一般社団法人 MAKOTO".

【E-ラーニング画面構成と機能】

授業の詳細（案）

1	eラーニング全体ガイダンス	ビジネススクール全体の解説
2	志、ベンチャーマインド	起業家としてのマインドセット
3	はじめての起業	起業・ビジネスのごく基本的な内容を解説
4	新規事業の立ち上げ方①	ビジネスアイデアの作り方
5	新規事業の立ち上げ方②	課題の解決策となる商品・サービスの作り方 商品・サービスを投入する市場の最適化
6	ベンチャー戦略論	ベンチャー企業としての戦略全般
7	地方ベンチャー特有の戦略	地方で事業を行う上での戦略
8	ベンチャーの頻出症状と対策	ベンチャー企業に共通する課題とその対策
9	失敗学	倒産するとどうなるのかについて解説
10	事業計画書の書き方	事業計画書の説明、書き方のポイント
11	ライティング	補助金や融資の申し込みに必要な文書を題材にした文書作成のポイント
12	財務モデリング基礎	収支計画・資金繰り管理について
13	起業と税金	法人税・消費税の解説
14	マーケティング	マーケティングの基本
15	メディアPRの極意	PRや広報のポイントやメディアの活用法
16	営業基本・セリング（BtoB）	BtoB事業における営業のポイント
17	営業基本・セリング（BtoC）	BtoC事業における営業のポイント
18	資金調達概論	資金調達策全般の解説
19	人事労務管理	人事・労務管理全般について解説
20	立ち上げ期の苦労座談会	先輩起業家から、採用・資金調達・チーム作りなどの困りごと・困難を話してもらう

実践支援プログラムの内容

2) 実践支援プログラム（メンタリング&相互学習）

- 売上・利益を向上させるための、経営改善・仕組づくりのためのプログラム
- E-learning受講者の中から、**各県単位で10名程度ずつ**を選抜して支援（**計60名程度**）
- 各県ごとに参加者を集め、**2か月に1回**のペースで開催
- 5人一組のチームを2チームずつ組成し、メンタリングと相互学習を行う
- 各チームには、MAKOTOメンバー及びゲスト経営者がメンターとして入る。
- メンタリングでは、各自の事業の進捗フォロー・課題解決を行う。
- **相互学習では、参加者同士で経営上の経験シェアを行う。お互いの経験から学び・行動変革を引き起こす。**
- 参加者及びメンターのFacebookグループを作成し、情報交換・相談のためのプラットフォームを整備する

※この手法は、MAKOTOの支援活動の中で、これまでに効果を上げている手法である。



拡大支援プログラムの内容

3) 拡大支援プログラム（個別マッチング支援）

- 売上・利益の向上に具体的につながる支援を実施する
- 対象起業家は、各プログラムの受講者の中から選抜
- 条件をクリアした起業家**20名程度を対象**とする（商品の完成度、雇用余力など）
- 販路拡大・資金調達・タレントマッチングを目的に、対象起業家に対して個別に紹介して繋げる
- MAKOTOのネットワーク内から適切なマッチング先を見つけて紹介する。
- マッチングにより、下記の成果を目指す
 - バイヤー：参加起業家との取引開始
 - 事業パートナー：参加起業家と連携し、新製品・サービスの創造
 - 金融機関・投資家：参加起業家への融資・投資
 - 就職希望者：対象のベンチャーへの就職（特に右腕人材として）



スケジュール

